

## 家畜衛生情報

### 豚流行性下痢(PED)対策を再確認しましょう

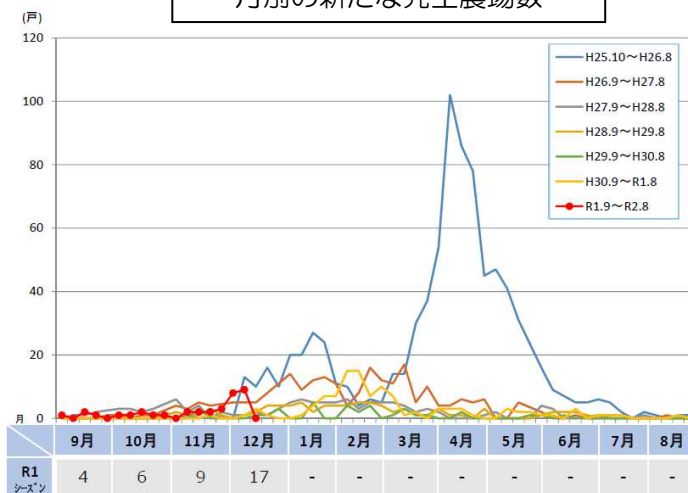
例年は、気温の低下する冬季に発生が増加する傾向にありましたが、本年は8月以降すでに39農場での発生が確認されており、大発生が見られた平成25年を超える勢いで発生しています。

本病は、飼養衛生管理及びワクチン接種を徹底することが重要ですが、本年7~9月のワクチン接種率は4割を切っており、免疫が適切に付与されていないことが拡大の一因であると推測されています。

**PED 対策を再確認し発生を防ぎましょう。**

	千葉県	群馬県
初発事例確認日	9月7日	11月7日
発生農場数	17	22
発症頭数	7,324	2,416
死亡頭数	1,870	305

月別の新たな発生農場数



### 発生予防のポイント！

#### 豚導入時の対策

- 導入時は可能な限り隔離し、2~4週間の健康状態の観察を行う

#### ワクチン接種の励行

- 2回接種を基本とし、2回目は分娩予定日2週間前に接種する

#### 飼養衛生管理の徹底

- 定期的な豚舎の洗浄及び消毒
- 毎日の飼養豚の観察を徹底

#### 農場入口やと畜場での衛生対策

- タイヤを中心に車体の噴霧消毒を行う
- 特に荷台が糞便で汚れているので、荷台の洗浄及び消毒を強化する
- 農場専用の履物と衣類を準備し、立ち入る再にはこれを着用する飼養衛生管理の徹底

### 豚流行性下痢の臨床症状

- 食欲不振、元気消失、水溶性下痢および嘔吐
- 10日齢以下の哺乳豚では、脱水によりほぼ100%の死亡率
- 育成豚では、比較的軽症な下痢にとどまり、死亡率も低い
- 母豚では、下痢、泌乳量が減少または停止

下痢や嘔吐等の異常が認められたら、直ちに家畜保健衛生所に通報しましょう!!



家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	飯田	0265-53-0439	長野	026-226-0923
伊那	0265-72-2782	松本	0263-47-3223	県庁家畜防疫対策室	026-235-7232